第６７回機器分析技術講習会

信州大学基盤研究支援センター　機器分析支援部門

組織･細胞イメージング定量解析セミナー

演題１　Operettaによるハイコンテンツイメージ解析

演題２　Vectra3による組織切片定量解析法

演者： 野村　守氏、 礒貝　真史氏 （株式会社パーキンエルマージャパン）

日時： 平成29年7月6日（木）17:00～18:00

場所： 信州大学　旭総合研究棟　3階

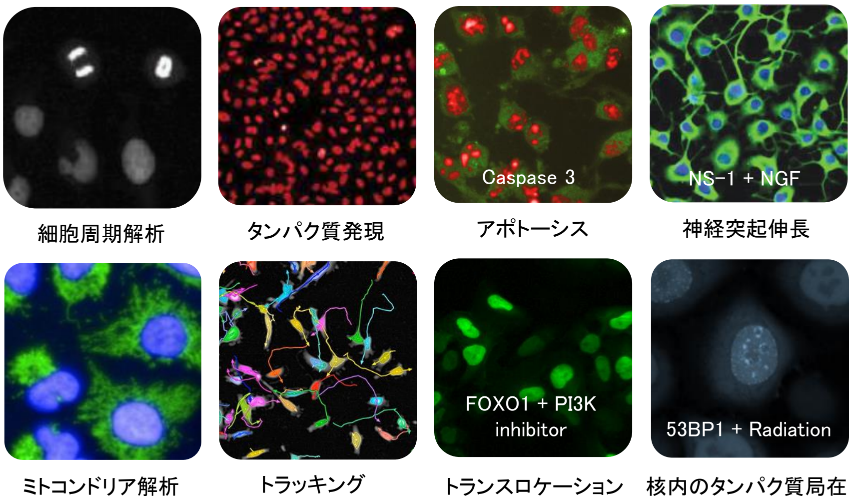
基盤研究支援センター　機器分析支援部門（松本）　小会議室

要旨

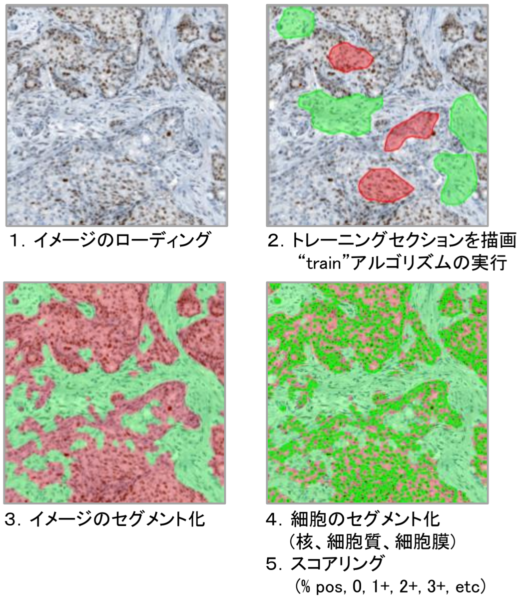
現在、培養細胞や組織切片のイメージング定量解析が、再生医療や創薬スクリーニング及びがんや免疫の研究において盛んに利用されています。 近年、測定法や解析ソフトウエアが大きな技術的進歩を遂げたことにより、画像解析は多目的に利用可能で客観性の高いデータをハイスループットに取得できる強力な研究ツールとなりました。

本セミナーでは、機器分析支援部門に導入されている、ハイコンテンツイメージングシステム「Operetta」とマルチスペクトル組織切片解析システム「Vectra3」それぞれの、システムの基本的な使用方法と、代表的な応用例をご紹介します。

≪Operettaの応用例≫



≪Vectra3の例題学習型インターフェース≫



本機器は基盤研究支援センター機器分析支援部門（松本）に設置され、共同利用可能です。利用相談会を7月6、7日（木、金）に予定しています。相談会に参加希望の方は6月29日（木）までに機器分析支援部門へご連絡ください。

【お問合せ】
信州大学基盤研究支援センター　機器分析支援部門
松本市旭３－１－１
TEL ： 0263-37-3097
URL ： http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/kiban/
E-mail ： kikijimu@shinshu-u.ac.jp